

### 第3回地球温暖化対策実行計画検討部会 会議概要

- 1 日時 令和4年(2022年)9月21日(水) 午前10時～10時40分
- 2 場所 函館市企業局4階大会議室
- 3 出席者 委員(4人)  
須賀昌昭委員, 榎田健委員, 池田誠委員, 宮川真人委員  
アドバイザー(1人)  
久保田学アドバイザー  
事務局(8人)  
佐藤賢一(環境部次長), 田中修一(環境総務課課長),  
佐藤弘康(同課主査), 福田誠(同課主査),  
高島一輝(同課主事), 中村瀬奈(同課主事)  
米田剛(経済部工業振興課長), 緋田賢治(同課主査)

4 傍聴者 なし

5 発言要旨

(1) 開会

(事務局)

- ・ 資料の確認

(2) 議事

(池田部会長)

前回計画素案について、事務局から一通り説明をしていただき、それぞれご意見をいただいた。今回の審議については、最後になるため、色々のご意見をいただけたらと思う。

本日の流れだが、事務局から計画素案を説明後、ご意見をいただくような形で進めていきたいと思う。

それでは早速議題1、第2次函館市地球温暖化対策実行計画素案について、事務局の方から説明をお願いします。

① 第2次函館市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)素案について

事務局から「資料1 第2回地球温暖化対策実行計画検討部会での発言に対する対応について」、「資料2 第2次函館市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)素案変更箇所」、「資料3 第2次函館市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)素案〔修正版〕」、「資料4 市の主な施策」により説明

(池田部会長)

- ・ 事務局から説明をいただいたが、内容としては、前回皆さんからいただいた意見に対する対応、それから基本方針2 再生可能エネルギーなどの有効活用の進行管理指標について説明があった。

今までの事務局からの説明で、ご意見があればお願いしたいと思う。

(須賀委員)

- ・ 2点ほど追加と修正希望事項がございまして、先ず18ページ目、19ページ目でございます。(3)の2050年に向けて変化していく函館市のイメージ、この中の市民の暮らし、事業活動の前回もご指摘した内容であるが、住宅で使用する設備が電化・エネルギー転換していますという表現を、カーボンフリーなエネルギーにという表現に直してほしい。あるいは、住宅で使用する設備が電化・エネルギー転換による熱需要製造プロセスの脱炭素化がはかられていますという表現に修正してほしいという形で、この項目については、2点要望を出したい。

理由については、追記に関しては北海道の地球温暖化対策推進計画の第3次の

7ページ目の方に、電化・エネルギー転換による熱需要製造プロセスの脱炭素化という表現があり、これを参考にしてほしい。

理由として電化・エネルギー転換していただけますと唐突感ですとか現状より前進しているというイメージが少し湧きづらい。よって今申し上げた内容を追加した方が読み手は認識しやすいという意味での修正希望である。

- ・ あともう一点だが、27ページ目の施策の柱②で、エネルギーの有効利用について、一行目冒頭に天然ガスなど環境負荷が低いエネルギーへの燃料転換などによってと枕言葉を入れて、燃料電池やコージェネシステムの導入を促進するほかと繋げてほしいというのが修正希望である。

理由としては、今回追加していただいた26ページの5行目の方に、天然ガスなど環境負荷が低いエネルギーへの転換や発電した電力を効率的に活用の文章について、天然ガス活用を補う意味だと思うが、柱の①にどこかで天然ガスを活用するという内容を入れてほしい。

広く市民に周知する計画になると思うので、今申し上げた内容を追記した方が、読み手は認識しやすいという理由である。

(池田部会長)

- ・ では事務局からお願いします。

(事務局)

- ・ 只今いただきましたご意見を踏まえまして、修正について事務局で検討させていただきたいと考えております。

(池田部会長)

- ・ ほかにご意見等はあるか。

(久保田アドバイザー)

- ・ コメントだけいくつか申し上げたいと思う。

国・道の計画と整合を図ることを重視しており、そのこと自体重要ですが、市民・事業者にとってこれをやることで何が良いことがあるのかを、できるだけ強調した方がいい。伝わりやすい言葉だとか、文章を積極的に入れた方がいいという考え方で、前回、申し上げましたが、ほかの上位計画などの関係で書けないというのであれば、計画の進行管理にあたって、取組状況を公表されたり、排出量のデータを出されたりするときに、このことを意識して、市民、事業者とコミュニケーションを図ることを重視されることを期待したいと思う。できれば進行管理のところに、その旨をしっかりと書き込めるといいと思う。

そのときに市民、事業者の皆さんにとっての、これに取り組む動機として、今までは温暖化対策といえば、我慢の省エネ、お金のかかる再エネなど、無理難題の要請が中心だったと思う。そのことで、あまり、多くの市民が賛同する状況になっていないということは、市民アンケートからも出ていたと思うが、一方で、事業者にとっては、20年後、30年後を考えると取り組む動機としては、世界全体、カーボンバジェットに対して対応していかなければ、場合によっては不正義と見なされると、そういうリスクがあることが非常に重要だと思う。そのことを、メッセージとして、もう少しどこかに強調していただけると良いと思うのが2つ目である。

- ・ 3つ目として、22ページの施策の体系に重点項目の扱いがあるが、市として重点として進めたいのは結構だが、こういう形で重点とそうではない項目を分けると、市民、事業者の皆さんが見たときに、例えば3番目の公共交通とか、たくさん市民の皆さんが感心を持っている、アンケートでもでてきたと思うが、これが重点ではないということについて、違和感をもたれないか少々不安である。逆に、ここに書いてある基本方針の1から5までが、5つの重点なんだという風に打ち

出すと、現在、重点として印（しるし）をしているところを強調できなくなるデメリットはあるが、重点としてラベルを貼り付けると、貼り付けてないところが重視されていないと見られるリスクも考えた方がいいのではないかと思う。

それと、今日説明のあったP26の再エネの目標ですが、現状では道の計画とかを按分して数字を書かざるを得ないところもあるかもしれないが、一方で、再エネは地域出資でやらないと、結局、利益はどんどん流出して、漏れバケツ状態になってしまうので、ここは、どこかに、地域の中で、できるだけ出資を進めていく、それを推奨するといった表現を、是非、追加していただきたい。

(池田部会長)

- ・ ほかにご意見等はあるか。

事務局にお聞きするが、今ここででたご意見について議事録をつくり、それを基に最終を決める形になるのか、今せっかくコメントいただいたため、どういう形で進めるか教えてほしい。

(事務局)

- ・ 今日いただいたご意見につきましては事務局で検討し、今回で会議の方は終わりになりますけども、後ほど修正等につきましては、委員の皆様にご報告をさせていただきます。

(池田部会長)

- ・ ほかにご意見等がなければ、第2次函館市地球温暖化対策実行計画素案についての協議を終了したいと思う。

今も説明があったが、いただいたご意見について十分配慮いただいて、計画案の反映、そして修正などをお願いしたいと思う。今回3回目ということでこれで終了になるので、今のご意見を踏まえた上で私部会長に一任をいただき、最終調製をしたいと思うがよろしいか。

(異議なし)

(池田部会長)

- ・ では、事務局と最終調製をしていきたいと思う。

ほかにご意見等がなければ、第2次函館市地球温暖化対策実行計画素案についての協議を終了したいと思う。

## ② その他

(池田部会長)

- ・ その他で皆様からご意見等はあるか。  
なければ、事務局の方からお願いする。

(事務局)

- ・ 本部会につきましては、今回で最後ということでございますが、いただきましたご意見を踏まえまして、部会長の方と最終的に調整をさせていただきたいと思っております。

この後の流れにつきましては、附属機関であります環境審議会、また内部会議での政策決定を経まして、パブリックコメントで市民意見を募集することとしておりまして、現段階といたしましては年内の策定を目途として予定をさせていただきます。

本日欠席された委員もいらっしゃいましたが、池田部会長はじめ委員の皆様、アドバイザーの皆様には、ご多忙のところ部会へご参加いただきまして、また多くの貴重なご意見をいただきましたことに感謝を申し上げたいと思っております。

今後市といたしましては、市民、事業者と連携をして実効性のある取組を進め

ていくということは重要であると思っております。ゼロカーボンシティの実現に向けまして、只今の皆様からのご意見なども踏まえまして様々な取組を進めていきたいと考えております。

なお、委員の皆様におかれましては、引き続き本市の環境行政に対しましてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本日議論いただきました内容ですとか資料につきましては、協議中となりますので、資料のお取り扱いにはご配慮いただきたいと思います。部会の会議録につきましては、今後市のホームページで公開をしたいと考えておりますので、その際は皆様にご連絡をさせていただきたいと思います。

(池田部会長)

- ・ それでは、本日予定していた議事がすべて終了したため、こちらの役割は終了し、進行を事務局に戻す。

### (3) 閉会